別紙2								
			新型コ	ロナウイルス	く対応状況を	チェックリスト		
確認日		令和	年 月	B	事業所番号			
事業所名					確認者			
住所					電話番号			
サ <del>ー</del> ビス 種別	通所介護•遊	通所介護・通所リハビリテーション・地域密着型通所介護・認知症対応型通所介護						
併設事業所	有(事業所名: 無				サービスの	種類:	)	
定員	名×単位		現在の利用者数					
_		ı	ī					
	[目 	チェック	確認事項			特記事項		
職員への対応	, ,	1	I					
マスクの着用			施設内での <u>マスク着用を徹底</u> している。					
消毒用アルコール			施設に入る際や介護時に消毒用アルコールを <u>徹底</u> している。					
うがい、手洗い等			うがい、手洗い、咳エチケット等を徹底している。					
健康管理の徹底			各自、出勤前に体温を計測し、発熱等の症状がある場合には、出勤を 行わないことを徹底している。					
公共交通機関の利用制限			極力、公共交通機関を利用しての出勤を制限、又は時差出勤を奨励している。					
人混みへの外出自粛			不要不急の人混みへの外出の自粛を要請している。					
会議等への出席の制限			不要不急の <u>会議等への出席を制限</u> している。					
上記事項の徹底			上記の事項について、職員に徹底するための工夫をしている。 (例 事業所内に張り紙をする。毎朝チェックさせる等)					
来所者、委託	業者等への対	応						
マスクの着用			事業所内での <u>マスク着用を徹底</u> している。					
消毒用アルコール			入口やトイレ等に消毒用アルコールを設置し、 <u>消毒を徹底</u> している。					
うがい、手洗い等			うがい、手洗い、咳エチケット等の徹底をお願いしている。					
来所者への周知			不要不急の来所を遠慮していただくよう、周知している。					
			物品の受渡しは玄関などの限られた場所とし、施設内に立ち入る場合					

## 委託業者への対応 は検温し、発熱が認められる場合は入館を禁止している。 実習生、ボランティア等の受入れを自粛している。 ボランティア等の対応 利用者への対応 発熱者が出た場合の対応を理解している。(高齢者、基礎疾患を抱える者は、37.5°C以上が2日程度続く場合や、強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある場合は、保健所等に設置されている「帰国者・接 受診の目安等の理解 触者相談センター」に連絡し指示をうける。なお、重篤な場合の受診を 否定するものではない。) 朝、自宅で検温した結果の連絡をもらう。送迎の場合は送迎車に乗車 通所前の検温 する前に検温する。発熱が認められる場合には、利用を断る。 日中の健康状況を把握し、発熱が認められる場合は、原則個室に移し 体調把握 ている。家族に連絡して迎えを待つ。 感染が疑われる場合は、呼吸状態により着用が難しい場合を除き、原 感染防止 則としてマスクを着用してもらうほか、手洗いやうがい等を徹底し、感染 防止に努めている 不要不急の人混みへの外出の自粛を要請している。 人混みへの外出自粛

項目	チェック	確認事項	特記事項		
施設における感染症防止対策					
消毒用アルコールの設置		施設入口、トイレ等に <u>消毒用アルコールを設置</u> し、消毒の徹底を呼び掛けている。			
手すり等の消毒		利用者が日常触れる、 <u>手すり等の消毒</u> を徹底している。			
換気の実施		定期的に窓を開け、 <u>換気を実施</u> している。			
事業所内の清掃の実施		事業所内をこまめに清掃している。			
廃棄物の処理		廃棄物(使用済みのティッシュペーパーやマスク等)は、直接触れないようにして適切に処理している。			
衛生用品等の確保		マスク、消毒液、手袋、ゴーグル、ガウン等が確保できている。			
集まる機会の制限		レクリエーションなどで多数の利用者が集まる機会を減らしている。			
イベントの中止		外部の者も参加するイベント等を中止している。			
感染症発生に備えた体制整備					
保健所等の連絡先		感染が疑われる者が発生した場合の連絡先を把握している。(保健所等、帰国者・接触者相談センター、市町村、県等)また、連絡先を職員が分かる場所に掲示している。			
対応マニュアル等		感染症発生時の対応マニュアル(国・県で公表しているマニュアルも含む。)等を備え置きしている。また、職員に対し周知している。			
発生時の対応協議		今回の新型コロナ対策として、配置医師、看護師等と <u>感染症発生時の対応を協議</u> している。			

現在の対応状況					
項目	チェック	確認事項	特記事項		
サービス提供縮小に向けた 検討	ı ⊔	サービス提供縮小に向けた検討を行っている。または既に縮小している。			

現状のサービス提供時における工夫の例				
項目	対応例	特記事項		
職員と利用者との接触の減少	職員が受け持つ利用者を明確に定めるとともに、1人の利用者にできる 限り複数の職員が接触することがないよう調整する。			
職員間の接触の減少	メール等を利用した打ち合わせの実施や、休憩、食事をとる時間や場所を分ける。			
利用者同士の接触減少	利用者ごとに一定の間隔を確保する。			
事業所間の兼務等の見直し	勤務体制を見直して、複数事業所の兼務や交流を中止する。			